読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-53

筆者の 主張と 事例

やさしい ★☆☆ ・ 主張を 支える 事例を 見分ける ・ 1まいめ

「たとえば」に注目しよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

①わたしたちは、失敗をできるだけさけたいと考えがちです。しかし、失敗は、物事を身につけるための大切な手がかりになります。

②たとえば、自転車に乗る練習を思い出してください。何度も転ぶうちに、体のかたむきやペダルをこぐ強さを、体が少しずつ覚えていきます。

③また、料理でも同じことがいえます。塩を入れすぎた経験がある人は、次から少しずつ味見をしながら加えるようになります。

④このように、失敗は、次にどうすればよいかを教えてくれます。失敗をおそれずに挑戦（ちょうせん）することが、成長につながるのです。

1 ①～④の だん落は どちらかな。記号を 書こう。

㋐主張を 述べて いる
㋑事例を 挙げて いる

1	2	3	4
①	②	③	④
□	□	□	□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「文章の 構成」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

筆者の 主張と 事例

やさしい ★☆☆ ・ 主張を 支える 事例を 見分ける ・ 2まいめ

「たとえば」に 注目しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 文章から 書きぬこう。

5 ②の 事例は 何の 練習か。（8字）

□□□□□□□□

3 合う ものを 選ぼう。

6 筆者の 主張は？

㋐失敗しないように 準備を する べきだ

㋑料理では 味見が 大切だ

㋒失敗を おそれずに 挑戦（ちょうせん）する ことが 成長に つながる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-54

文章の 構成

ふつう ★★☆ ・ 主張の 位置を つかむ

初めと 終わりを くらべよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

①森林は、わたしたちのくらしを、目に見えない所で支えています。

②まず、森林の土は、雨水をたくわえます。落ち葉などが積もってできた土は、スポンジのように水をふくみ、少しずつ川へ流します。そのため、森林は「緑のダム」とよばれることがあります。

③また、木は、光を受けて養分をつくるときに、空気中の二酸化炭素を取り入れ、酸素を出します。

④さらに、木の根は土をしっかりとつかみ、大雨のときに山の土がくずれるのを防いでいます。

⑤このように、森林は、水・空気・土を守り、わたしたちのくらしを支えているのです。

1 合う ものを 選ぼう。

1 筆者の 考えが 書かれて いる だん落は？

㋐①と⑤ ㋑②と③ ㋒③と④

2 この 文章の 構成は？

㋐初めと 終わりに 考えが ある

㋑終わりだけに 考えが ある

㋒初めだけに 考えが ある

2 文章から 書きぬこう。

3 森林は 何と よばれる ことが あるか。（4字）

4 木が 取り入れる 気体は 何か。（5字）

5 木の 根が 防いで いる ことは 何か。（～の）（14字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「文章の 中心を まとめる」

こたえは ここ つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-55

文章の 中心を まとめる

ふつう ★★☆ ・ 要旨(ようし)を 選び、言葉を 書きぬく ・ 1まいめ

くり返される言葉は？



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿がつ＿＿にち

①話し合いでは、自分の意見をうまく話すことに目が向きがちです。けれども、話し合いを実りあるものにするには、話す力と同じくらい、聞く力が大切です。

②相手の話を最後まで聞かずに反対すると、相手が本当に言いたかったことを取りちがえてしまうことがあります。

③反対に、相手の話を最後まで聞き、「それは、～ということですか。」と確かめながら聞くと、意見のちがいがはっきりします。

④話し合いで大切なのは、相手の考えを正しく受け止めたうえで、自分の考えを伝えることなのです。

1 文章から 書きぬこう。

1 話す力と 同じくらい 大切な 力。（3字）

2 ③で、確かめる ときの 言葉（「」の 中）。（14字）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-55

文章の 中心を まとめる

ふつう ★★☆ ・ 要旨(ようし)を 選び、言葉を 書きぬく ・ 2まいめ

くり返される言葉は？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 要旨(ようし)が いちばん よく 表れて いる だん落は？

㋐② ㋑③ ㋒④

4 この 文章の 要旨(ようし)は？

㋐自分の 意見は 短く 話す べきだ

㋑相手の 考えを 正しく 受け止めた うえで、自分の 考えを 伝える ことが 大切だ

㋒話し合いでは、反対の 意見を 言わない ほうが よい

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「グラフと 文章」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

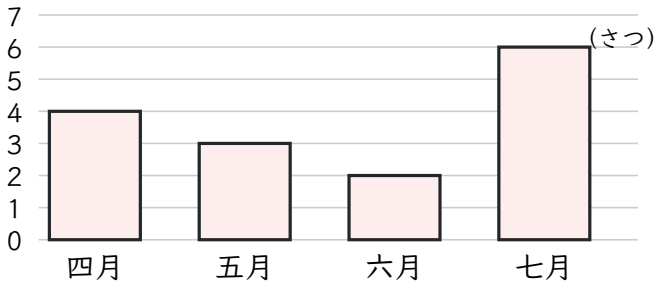
しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-56

グラフと 文章

むずかしい ★★★ ・ グラフと 文章を 結びつける ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



グラフは、わたしたちのクラスの一人が一か月に読んだ本の数の平均を、月ごとに表したものです。六月は運動会の練習があり、休み時間に本を読む人が少なかったと考えられます。七月にふえたのは、学級文庫に新しい本が入ったからでしょう。わたしは、読みたい本が近くにあることが、本を読む人をふやすのに大切だと考えます。

1 グラフを 見て、□に 数を 書こう。

1 七月は □ さつ

2 四月と 七月の ちがいは □ さつ

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「場面の 移り変わり」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-56

グラフと 文章

むずかしい ★★★ ・ グラフと 文章を 結びつける ・ 2まいめ

グラフの 数を
確かめよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1まいめの 表・グラフと 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 グラフから 分かる ことは？

㋐六月が いちばん 多い　㋑五月は 四月より 少ない

㋒七月は 五月の 三倍だ

4 筆者の 考えの 根きょと して 使われて いる ことは？

㋐五月と 六月が 同じ 数だった こと

㋑四月が いちばん 多かった こと

㋒新しい 本が 入った 七月に 数が ふえた こと

3 文章から 書きぬこう。

5 六月に 少なかった 理由は 何の 練習が あったからか。

＿＿＿＿

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-57

場面の 移り変わり

やさしい ★☆☆ ・ 時・場所・人物を つかむ ・ 1まいめ

時と 場所に しるしを



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

夏休み最後の日の朝、そうたは駅のホームに立っていた。いなかのおじいちゃんの家で過ごした一か月が、もう終わろうとしている。「また来いよ。」おじいちゃんは、日焼けした大きな手で、そうたのかたをたたいた。

電車が動き出した。窓の外を、毎日泳いだ川や、虫をとった林が、次々に流れていく。そうたは、見えなくなるまで手をふり続けた。

その日の夜、自分の部屋にもどったそうたは、リュックサックから小さな箱を取り出した。中には、川原で拾った白い石が入っていた。

1 文章から 書きぬこう。

1 一つ目の 場面の 場所。（5字）

2 三つ目の 場面の 時。（5字）

3 そうたが 一か月 過ごした 所。（12字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「心情と 情景」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-57

場面の 移り変わり

やさしい ★☆☆ ・ 時・場所・人物を つかむ ・ 2まいめ

時と 場所に しるしを



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2 一まいめの 文章を 見て 答えよう。

合う ものを 選ぼう。

4 手を ふり続けた ときの そうたの 気持ちは？

㋐別れるのが さびしい　㋑電車が こわい　㋒早く 家に 帰りたい

5 白い 石は、そうたに とって 何か。

㋐いなかで 過ごした 夏の 思い出　㋑学校の 宿題

㋒おじいちゃんへの おくり物

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「心情と 情景」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-58

心情と 情景

ふつう ★★☆ ・ 情景から 心情を 読む ・ 1まいめ

空や 天気に 注目しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

試合が終わった。ぼくたちのチームは、一点差で負けた。ベンチにもどると、だれも何も言わなかった。グラウンドには、冷たい雨がしとしとと降り始めていた。

帰り道、キャプテンのりくが、ぽつりと言った。「最後のシュート、ぼくがはずしたせいだ。」ぼくは首をふった。「ちがうよ。みんなで決めた作戦だったじゃないか。」りくは、少しだけ顔を上げた。

家に着くころには、雨はやんでいた。雲の切れ間から夕日がさしこみ、ぬれた道をオレンジ色に光らせていた。

1

文章から 書きぬこう。

1 負けた 直後の 情景を 表す 一文の、「グラウンドには、」に 続く 部分。（17字）

2 りくの 気持ちが 少し 変わった ことを 表す 動作。（9字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「物語の 主題」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-58

心情と 情景

ふつう ★★☆ ・ 情景から 心情を 読む ・ 2まいめ

空や 天気に
注目しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 負けた 直後の 情景が 表す 心情は？

㋐うれしい 気持ち ㋑悲しく 重い 気持ち ㋒いらいらした 気持ち

4 最後の 夕日の 情景が 表す ものは？

㋐少し 前を 向き 始めた 気持ち ㋑もっと 悲しく なった 気持ち

㋒試合を わすれた 気持ち

できたら
はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「物語の 主題」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-59

物語の 主題

むずかしい ★★★ ・ 作品が 伝える ことを 考える ・ 1まいめ

題名や 最後の 言葉に 注目



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

町のはずれに、古い時計屋があった。店の主人のおじいさんは、こわれた時計を、何日もかけて直していた。

ある日、少年が、動かなくなったうで時計を持ってきた。友達には「新しいのを買ったほうが安いよ。」と言われたという。それは、少年の父親が子どものころから使っていたものだった。

一週間後、うで時計はコチコチと動き出した。少年は時計を耳に当てて、じっとその音を聞いていた。

「時計の中には、時間だけでなく、持ち主の思い出もつまっているんだよ。」おじいさんは、そう言って目を細めた。

1 文章から 書きぬこう。

1 友達に 言われた 言葉（「」の 中）。（15字）

2 時計の 中に つまって いる、時間の ほかの もの。（7字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「表現の 工夫と 効果」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-59

物語の 主題

むずかしい ★★★ ・ 作品が 伝える ことを 考える ・ 2まいめ

題名や 最後の 言葉に 注目



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 時計を 耳に 当てて いた ときの 少年の 気持ちは？

㋐ 音が うるさいと 思う 気持ち ㋑ 早く 帰りたい 気持ち

㋒ 直った 時計を 大切に 思う 気持ち

4 この 物語の 主題は？

㋐ 物に こめられた 思いを 大切に する ことの 尊さ

㋑ 新しい 物を 買う ほうが 得だと いう こと

㋒ 時計の 正しい 直し方

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「表現の 工夫と 効果」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-60

表現の 工夫と 効果

むずかしい ★★★ ・ たとえ・音・人に たとえる 表現

様子が
目に うかぶかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

朝、窓を開けると、町は一面の銀世界だった。屋根も、木も、道も、白いわた帽子(ぼうし)をかぶったように、しんと静まりかえっている。

ぼくは長ぐつをはいて、外へとび出した。ギュッ、ギュッ。足をふみ出すたびに、雪が小さな声で返事をする。

空を見上げると、雪がひらひらとまい下りてくる。ぼくは、思わず手のひらを広げた。冷たい。でも、なんだかうれしい。

1 文章から 書きぬこう。

1 町の 様子を ひと言で 表した 言葉。（3字）

□□□

2 雪を ふむ 音を 表す 言葉。（7字）

□□□□□□□

2 合う ものを 選ぼう。

3 「雪が 小さな 声で 返事を する」の 効果は？

㋐ 雪の こわさが 伝わる ㋑ 雪の 色が 伝わる

㋒ 雪と 遊ぶ 楽しさが 伝わる

4 「冷たい。でも、なんだか うれしい。」と 短い 文を 重ねた 効果は？

㋐ 時間が ゆっくり 流れる ㋑ その ときの 感じが そのまま 伝わる

㋒ 説明が くわしく なる

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「ずい筆」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-61

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ ものの見方と 考えを 読む ・ 1まいめ

考えが 変わった きっかけは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

小学生のころ、わたしは雨の日がきらいだった。外で遊べないし、くつはぬれるし、いいことが一つもないと思っていた。

ある雨の日、祖母の家で、ぼんやりと庭をながめていた。雨つぶが葉の上で丸い玉になり、ころりと転がって落ちていく。池には、いくつもの輪が広がっては消えていく。祖母は、「雨の日にしか見られないものも、たくさんあるんだよ。」と言った。

今では、雨の日に窓の外をながめる時間が好きだ。見方を変えれば、同じ景色もちがって見える。ものの見方は、一つではないのだと思う。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。

㋐体験
㋑考え

1 雨の 庭を ながめた［　］

2 葉の 上の 雨つぶを 見た［　］

3 ものの 見方は 一つでは ない［　］

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-61

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ ものの見方と 考えを 読む ・ 2まいめ

考えが 変わった きっかけは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 文章から 書きぬこう。

4 祖母の 言葉（「」の 中）。（25字）

3 合う ものを 選ぼう。

5 筆者の 考えが 変わった きっかけは？

㋐ 外で 遊べなかった こと

㋑ 祖母の 家で 雨の 庭を ながめた こと

㋒ くつが ぬれた こと

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「意見文（反論と 主張）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-62

意見文（反論と 主張）

ふつう ★★☆ ・ 反論と それへの 答え ・ 1まいめ

「たしかに」を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

わたしは、小学生のうちから、自分の考えを文章に書く習慣をつけるべきだと考える。

書くことで、頭の中のぼんやりした考えが、はっきりした形になる。また、書いたものは後で読み返せるので、自分の考えの変化にも気づける。

「書くのは時間がかかるから、話すほうがよい。」という意見もあるだろう。たしかに、話すほうが早く伝えられる場面は多い。しかし、話した言葉はその場で消えてしまう。考えを深めたり見直したりするには、書くことが向いている。

一日五分でもよい。ノートに自分の考えを書くことから始めてみてはどうだろうか。

1 文章から 書きぬこう。

1 筆者の 主張（「自分の」から「べきだ」まで）。（20字）

2 予想される 反論（「」の中）。（21字）

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-62

意見文（反論と 主張）

ふつう ★★☆ ・ 反論と それへの 答え ・ 2まいめ

「たしかに」を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

3 反論に 対する 筆者の 答えは？

㋐ 書くのに 時間は かからない

㋑ 書けば 考えを 深めたり 見直したり できる

㋒ 話す ほうが いつも よい

4 「たしかに～。しかし～。」の 書き方の 効果は？

㋐ 話題を 変える　㋑ 主張を あいまいに する

㋒ 反対の 意見も 認めて、自分の 考えを 強める

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

道

まっすぐな道より
曲がった道のほうが
景色が　よく見える
立ち止まって
ふり返ってみる
歩いてきた道は
ちゃんと　つながっている
まだ　だれも歩いていない道が
ぼくの前に　広がっている
さあ　一歩

1 詩から 書きぬこう。

1 ふり返って 見た 道は どう なって いたか。（7字）

□□□□□□□

2 作者の 前向きな 気持ちが 表れて いる、最後の 行の「さあ」に 続く 言葉。（2字）

□□

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-63

詩

ふつう ★★☆ ・ 表現の 工夫と 作者の 思い ・ 2まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2

合う ものを 選ぼう。

3 「まだ だれも 歩いて いない 道」が 表す ものは？

㋐こわれた 道　㋑これからの 自分の 未来　㋒外国の 道

4 一連目で 作者が 言いたい ことは？

㋐まっすぐな 道だけを 歩く　㋑遠回りや 苦労にも よさが ある

㋒曲がった 道は きけんだ

5 この 詩の 表現の 工夫は？

㋐会話文で 書かれて いる　㋑道を 人生に たとえて いる

㋒音を 表す 言葉を 多く 使って いる

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「二つの 文章を 読み比べる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

二つの 文章を 読み比べる

むずかしい ★★★ ・ 同じ 所と ちがう 所 ・ 1まいめ

二つを
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

A　わたしは、休み時間は外で遊ぶべきだと考える。体を動かすと気分がすっきりし、次の授業にも集中できるからだ。また、友達と遊ぶことで、仲がよくなる。

B　休み時間の過ごし方は、一人一人が自分で決めればよいと思う。外で遊びたい人もいれば、本を読んで心を落ち着けたい人もいる。大切なのは、次の授業に気持ちよく向かえることだ。

1　次の 考えは、A・B・両方の どれに あるかな。記号を 書こう。

㋐ A
㋑ B
㋒ 両方

1　外で 遊ぶ べきだ［　］

2　過ごし方は 自分で 決める［　］

3　次の 授業の ことを 考えて いる［　］

4　本を 読みたい 人も いる［　］

できたら
はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読
どっかい

しょうがく6ねんせい ・ こくご ・ k6-64

二つの 文章を 読み比べる

むずかしい ★★★ ・ 同じ 所と ちがう 所 ・ 2まいめ

二つを
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿がつ ＿＿にち

1まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 文章から 書きぬこう。

5 Aで、友達と 遊ぶと どう なると いって いるか。（6字）

3 合う ものを 選ぼう。

6 AとBの ちがいは？

㋐Aは 過ごし方を 一つに 決め、Bは 人に よって ちがって よいと 考える

㋑AもBも 外遊びに 反対だ

㋒Aは 読書を、Bは 外遊びを すすめる

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）